

発表事項 2

第1回 三重県議会「政策セミナー(仮称)」開催(案)について

三重県議会では、平成23年7月以降、計8回のトップセミナーを開催し、議員の政策形成能力の向上や、県議会での政策議論の充実・深化につなげてきましたが、地方分権改革など地方を取り巻く環境が大きく変わろうとするなか、二元代表制の一翼を担う県議会が真に県民の負託に応えていくためには、より現場の感覚で、より県民の視点に立った政策議論をさらに、深化・発展させていくことが重要となっています。

このため、地域社会が抱える様々な課題や県政の重要事項などをはじめ、今後は、地域に根ざした各種団体等の活動なども視野に入れ、名称を「政策セミナー(仮称)」と改めたうえで、時宜に応じたテーマに係る専門家や活動団体の代表者などを招いたセミナーを、年4回程度、全議員を対象として開催していきます。

今回は、第1回「政策セミナー(仮称)」として、下記の内容で開催します。

趣 旨

本年は、第62回式年遷宮が執り行われ、来年には熊野古道が世界遺産登録10周年を迎えるなど、全国から三重県に注目が集まっている。

また、4月から三重県観光キャンペーン「実はそれ、ぜんぶ三重なんです！」が始まり、9月には三重の魅力为全国に情報発信する首都圏営業拠点オープンする予定である。

この絶好の機会を生かして、三重の魅力を広く全国に発信し、魅力ある地域として三重の認知度を高めるとともに、来訪者の増加を図っていく必要がある。

三重県議会においても、この5月に「実はそれ、ぜんぶ三重なんです！」連携調査特別委員会を設け、三重を売り込む営業戦略について調査することとしている。

今回のセミナーでは、映像制作を通じた三重の魅力発信、フィルムコミッション活動を通じた「人を迎える心」の醸成、加えて、三重県観光のあり方などについてもお話をいただき、今後の議会における政策議論の充実・深化につなげるものとする。

日時・場所

平成25年6月28日(金) 13:00~14:30
三重県議会議事堂3階 全員協議会室

講師・演題

「感動を呼ぶ番組づくり~フィルムコミッションと観光振興」

講師：吉村 芳之(よしむら よしゆき)氏

(映画監督、演出家 元株NHKエンタープライズ制作本部エグゼクティブ・ディレクター)

【講師紹介】

吉村 芳之(よしむら よしゆき)氏

三重県伊賀市(旧上野市)出身。映画監督、演出家。

元株NHKエンタープライズ制作本部 エグゼクティブ・ディレクター

代表作に、大河ドラマ「独眼竜政宗」、「北条時宗」、映画「劇場版テンペスト3D」、「シェエラザード~海底に眠る永遠の愛~」 他

